

令和4年慈唱院夏季入峯修行の御案内

拝啓、時下益々御清祥の段、お喜び申し上げます。

さて、例年恒例の大峯への入峯修行を下記の通り修行させて頂きますので、奮ってご参加ご修行下さい。体験学習や社員研修の場としても意義の有る修行です。

我々、修験道にとって、山での修行は大変意義のあることであり、日頃積む所の悪業の懺悔滅罪、佛祖への報恩に他なりません。

また、大自然の靈気に触れ、現代の物質社会に飼いならされた心身をリセットする事により、人間本来の自然力を取り戻し、日頃のストレスや心身障害を吹き飛ばしていただきたく、ここに御案内申し上げます。

尚、女性の方は山上ヶ岳への登拝は出来ませんので日曜のみの参加となります、和佐又より大峯奥駈け道に有ります大普賢岳へ登拝頂き、大峯修行組と合流の後、峯中最大の靈窟「笠の窟」での護摩修行に参拝頂きます。

大変有りがたい修行になると自負しておりますので、万障お繰り合わせの上、ご修行ください。

下山後は、川上村にあります名湯入之波温泉「山鳩湯」にて、入浴、なおらい直会を予定しております。

記

○日時 令和4年8月20日(土)~21日(日)

○日程 別紙記載

○参加資格 修行する意欲の有る健康な男女(但し大峯登拝組は男性のみ)

○持ち物 別紙記載

○参加費 ①大峯登拝組 3万5千円
②大普賢岳登拝組 2万円

○申込期限 令和3年8月6日必着

○申込方法 郵便、又は電話・FAXにて 0595-63-2194まで。

○特記 ◆各行程に定員有り。

当方にて審査の上、お断りする場合があります。

参加していただく方には、別途「入行許可書」をお送りします。

◆入行して頂く方には食事制限など一週間の精進があります。(山上組のみ)

◆未成年者個人の参加は高校生以上とさせて頂き、保護者の同意が必要です。

◆本年は新型コロナウイルスの影響により大峯山上の新客行場(鐘掛岩・西の覗き・裏行場)

の修行に入行頂けない場合が有る事をご了承ください。

その際は翌年以降の入峯にて改めてご修行頂きます。

◆新型コロナウイルスの感染状況によりましては急遽予定の変更や中止の対応を取らせて頂きますことをご了承ください。

※ご不明の点は慈唱院までお問い合わせください。

日程（大峯登拝組）

(出発時間が早朝の為、前日宿泊される場合はご相談下さい)

8月 20 日 (土)	午前 5時	慈唱院出発
	6時30分	蔵王堂朝座勤行参拝
	7時30分	90丁登拝口に出発
	8時30分	山上に向けて出発 五番関・鍋冠の行者勤行 供養塔婆勤行・鞍掛けの岩場修行 洞辻茶屋勤行・大休止 鐘掛け岩・西の覗き修行
	15時頃	東南院山上参籠所着・勤行 裏行場～山上本堂修行・勤行
	17時	夕食
	21時	就寝

8月 21 日 (日)	午前 5時	起床
	6時	朝食
	6時30分	出発
	7時30分	小笠の宿勤行 脇の宿・経管石・阿弥陀ヶ森・小普賢岳勤行
	10時	和佐又道・大峯奥駈道出会い着（大普賢登拝組と合流）
	10時30分	大普賢岳山頂勤行・大休止
	11時	下山
	12時	笙の岩屋着（護摩修法）
	15時	和佐又着
	15時30分	山鳩の湯着
	17時	直会

※予定には余裕を持たせて有りますので、隨時変更があります。

●持ち物

リュック・雨具（ポンチョのカッパが最適）・着替え2日分・パジャマ兼直会用服（作務衣など）
タオル2本・水（ポカリ等1㍑程度）・甘味料・勤行儀・数珠

●服装

慈唱講員及び得度者…白衣・山袴・引き敷き・鉢巻・手甲・脚判・袈裟・白地下足袋・金剛杖
一般参加者 …登山に適した服装（白地ベース）・但し足元は白地下足袋・金剛杖

●注意事項

一般登山ではなく「修行」です。お山に登らせていただくという気持ちを持って申し込んでください。
登拝の1週間前から禁酒・禁煙・不淫（禁sex・自慰）・肉食断ち（魚類含む）の精進を行ってください。
登拝の3日前から五穀断ち（主食はそば・うどんにしてください）です。

●不明な点は慈唱院まで。

日程（大普賢登拝組）

修行の為、早朝出発ですが、登山時間の事もあります。時間厳守してください。
尚、前日の宿泊はご相談賜ります。

8月21日（日）

午前 4時	慈唱院出発
午前 6時	和佐又到着
午前 6時30分	登拝開始 途中適時休憩
午前 9時	笙の岩屋着・勤行
午前10時	大峯奥駈け道「大普賢岳登山道」合流点着 山上組と合流
10時30分	大普賢岳山頂勤行・大休止
11時	下山
12時	笙の岩屋着（護摩修法）
15時	和佐又着
15時30分	山鳩の湯着
17時	直会

※予定には余裕を持たせて有りますので、随時変更があります。

●持ち物

リュック・雨具・着替え・直会用服（作務衣など）
タオル2本・水筒・昼食用おにぎりなど・甘味料・勤行儀・数珠

●服装

得度者 …白衣・山袴・引き敷き・鉢巻・手甲・脚判・袈裟・金剛杖
慈唱講員 …作務衣・はっぴ・袈裟・金剛杖（無ければ良いがあつたほうが楽）
一般参加者 …登山に適した服装（白地ベース）

※女性に限り、白地下足袋を必須としないが、御山を踏みしめ歩かせていただく事を実感していただくには、地下足袋での参加をお勧めします。ただ、体力の無い方は無理をせず、歩きやすい靴にしてください。

※金剛杖は、のぼり、特に下りにおいて、足の負担を随分助けてくれます。

無くて購入する場合でも、二千円程度のものです。必要な場合は代理で購入しますので申し出てください。

●注意事項

※山上ヶ岳には行って頂きませんが、笙の岩屋も大普賢岳も、大峯奥がけ道の大変大事な行場であり、靈場です。
少しの距離とはいえ、奥駈け道を歩かせていただき、修行するという意識を持って望んでください。

※山登りに不安もあるでしょうが、同じ道を一同降ってきます。どうしても無理な場合は、帰路に合流して帰れます。
あまり心配せずに参加してください。笙の岩屋までは頑張りましょう！

※特に精進は定めません。自分のペースで精進してください。

※質問は慈唱院まで。

夏季入峯修行参加申込書

私儀、「慈唱院夏季入峯修行」参加したく、茲に申し込みます。

尚、修行中は先達の注意を良く守り、感謝の心を持って修行させて頂きます。

修行には危険が伴う場合がある事を理解し、自己責任に於いて修行します。

また、入行許可が下りない場合があることを承知しております。

◆参加申込内容◆

○申込コース（参加費） 山上組（¥35.000）・大普賢組（¥20.000）

（どちらかを○で囲む）

○申込日 令和4年 月 日

○申込者氏名 印

○住所

○電話番号

○事故等緊急連絡先（続柄）

※ 申込書が必要な場合はコピーしてください。又は同様の書式で結構です。